

Ns ウィンチ 追補説明書

本説明書は商品に付属の製造メーカー発行説明書“Assembly & Operating Instructions”に基づいて、輸入販売元のアールビフォーワイルドグース株式会社が作成したものです。製造メーカーの説明書に従って使用してください。不明な場合は下記までお問い合わせください。

2004.8.15

輸入販売元：アールビフォーワイルドグース株式会社

住所：神奈川県厚木市田村町11-18

TEL：046-294-4567

FAX：046-294-4568

ホームページ：<http://www.rv4wildgoose.com>

ウインチ使用上の注意事項

安全にご使用頂く為に下記の説明を良く読み理解し、使用者やウインチの事故、故障、危険を防止してください。

1. 使用環境

- ・電気製品ですので、水濡れには十分注意して使用して下さい。ソレノイドボックスやモーターは防水ではありませんので、水分が入り込むと漏電、故障の原因になりますので特に注意して下さい。特に化学薬品、塩等にさらすと錆びます。
- ・誤操作防止の為、明るい所で使用して下さい。
- ・可燃性ガス、液体の近くでは爆発の恐れがありますので使用しないでください。

2. 保管

使用しない時は、防錆の為、乾燥した所に保管してください。また、子供の手の届かない場所に保管してください。

3. 子供を近づけないでください

ウインチ、ワイヤー、牽引用具等を子供に触らせないでください。また作業エリアに近づけないでください。

4. 取り付け

ウインチは負荷に耐えられる場所に、負荷に耐えられるボルトで確実に固定してください。電源ケーブルは、使用中は発熱します。ボディー等に直接擦れない様に、また最短の長さで配線してください。配線を間違えて接続すると、故障だけではなく火災の原因となります。ワイヤーは逆向きに巻かないでください。モーター、ブレーキ、本体取付部分等に負担がかかり破損します。

5. 服装

- ・ワイヤーを触るときは皮手袋を着用してください。
- ・巻き込まれたり、引っかかり易い服装は避けてください。
- ・滑りにくく、絶縁された靴をお勧めします。
- ・長髪の方は髪の毛をまとめてください。
- ・作業中は、ワイヤー、埃、水しぶき等から目を保護する為、保護メガネ等を着用してください。
- ・操作中は手や体をフェアリードから離してください。

6. 作業車両

作業車両はパーキングブレーキを掛け、輪止めをして確実に動かない事を確認してから作業を開始してください。

ぬかるみ等で牽引の際に作業車両が動いてしまう場合は、作業車両に他の車両等を繋ぎアンカーとして、確実に動かないようにしてから作業を開始してください。

作業中は車両のエンジンの回転数を少し上げて、ウインチを使用してください。エンジン回転数を上げずに使用すると、バッテリーの出力が低下して、牽引能力が下がります。また、エンジンが停止し再始動出来なくなる事があります。

7. 正しい使用

設計に基づいて使用すれば円滑、安全に使用可能です。最大牽引能力に近い作業となりそうな場合には滑車を使用し、ダブルラインにて使用することをお勧めします。その際には、適切なサイズの牽引用具等を使用してください。

最大牽引力とは、ワイヤードラムに1層のみ巻いた状態の牽引能力です。

ドラムにワイヤーを2層、3層と巻くと牽引能力は次表のように小さくなります。

最大牽引能力（単位は kg）

		ワイヤードラムの層			
		1層	2層	3層	4層
機種	KEW5000	2260	1940	1630	1450
	KEW8000	3620	2940	2490	2170
	GEW9000	4080	3330	2810	2450

最大牽引力は摩擦係数 0 で計算されております。通常の使用では、摩擦が発生しますので、最大牽引力の 80%を目安に使用してください。

ウインチは牽引したい車両重量の 1.5~2.5 倍の最大牽引力の機種を選択してください。

例) ジムニーJA11V で自車を牽引する場合

車両重量 約 950kg とすると

この場合 $950 \text{ kg} \times 1.5 \sim 2.5 \text{ 倍} = 1425 \sim 2375 \text{ kg}$

この牽引能力のウインチが必要。

KEW5000 は最大牽引能力 $5000 \text{ lbs} = 2260 \text{ kg}$

余裕を見て $2260 \text{ kg} \times 0.8 = 1808 \text{ kg}$ の能力なので、

抵抗の少ない軽微な牽引作業であれば、シングルラインで使用可能。

スタック等の牽引の際にはダブルラインを推奨します。

★ 注意

被牽引車両のタイヤ、サスペンション、フレーム等が破損又はスタックの為円滑に動かない場合は、ウインチへ非常に大きな負荷がかかります。出来る限りその障害を取り除き、過負荷がかからないように十分に注意して作業してください。

牽引作業はさまざまな状況が考えられ、常に一定ではありません。

牽引能力に余裕を持った機種を選択し、ウインチやライン取り等に常に余裕の有る状態で使用して下さい。

改造や不適切な道具を併用すると、故障や事故の原因となりますので、決して行わないでください。ワイヤードラムには最低5巻きのワイヤーを残して使用してください。それ以下になるとワイヤーがドラムから外れる可能性があるので大変危険です。

★警告

この電動ウインチは断続的に使用するよう設計されております。負荷をかけて連続で使用しないで下さい。スイッチ1回の操作は最長 15 秒で、断続的に操作します。モーター部分を触って熱くなっている場合には、操作をやめて、冷却時間を設けてください。そのような負荷の作業は行わないで下さい。モーターの力が維持出来ずに、壊れる可能性があります。モーターが発熱している場合は火傷に気をつけて下さい。

8. メンテナンス

メンテナンスの行き届いた道具は安全です。使用前、使用後は必ず点検してください。特に可動部分や配線ターミナルのねじの締め付けや、部品間隔をチェックして、不具合、破損又は疑わしき場合等は使用を止め、専門店で修理を依頼してください。

- ・使用の際に滑って誤操作をしないように、リモコンやクラッチレバーはオイルやグリースから保護し、常に乾いた状態を保ってください。
- ・電動ウインチ本体の部品は全てが可動部品ですので、工場出荷時には高温リチウムグリースを封入してあります。給油は不要です。
- ・使用しない場合でも、月に一度はワイヤーを出して作動させてください。その時や水や泥等で汚れた時は、ワイヤーの汚れを取り除いた後にシリコン系の防錆潤滑油を塗布してください。ワイヤーが振れたり、潰れたり、磨り減ったり、素線切れしている場合は、強度が低下していますので、使用しないでください。
- ・ウインチ使用後は必ずマスター巻き（均等にしっかり硬く巻く）を行ってください。均等に巻かれていない場合は、上から巻いたワイヤーが下層のワイヤーに食い込み途中から逆方向に巻かれてしまったり、下層のワイヤーが潰れたりキンクが発生して破断する恐れがあります。
- ・メンテナンス、修理の場合には純正の部品を使用してください。

9. 垂直に荷物を吊り上げない

本製品は水平に引くように設計されております。

特に人や動物を移動させたり、吊り上げたりしないでください。

10. 作業中はワイヤーに近づかない

負荷をかけた状態でウインチと荷物の中に入ったり、ワイヤーを触ったり、跨いだり、潜っ

たりしないでください。ワイヤーが破断した場合、強力な力で飛んできます。たとえウインチが停止していても、ワイヤーには大きな張力がかかっていますので、外れた場合に大変危険です。万が一、破断した場合に被害を最小限にする為に、作業中はワイヤーにタオルやフロアマット等を掛けておくことで弾け飛んでくる力を減少することが出来ます。また、ワイヤーの位置が確認し易く安全です。

11. ワイヤーはフェアリードから上下左右方向に 15 度以内で作業してください。

それ以上となる場合は、滑車等を使用してこの範囲内になるように設定してください。

12. ウインチで荷物等を移動した後は、荷物を固定してください。ワイヤーに負荷がかかった状態で作業を終了しないでください。

13. リモコンの取り外し

使用しない時は、リモコンを外し、キャップを閉めてください。

14. 使用者の制限

説明書をよく読み、正しい使用方法が理解出来ない場合は使用しないでください。

また、飲酒、薬物使用、体調不良の方は使用しないでください。

修理について

商品の性質上水が入ったり、不適切な使用によって壊れる為、故障原因の判断が困難であり無償の保障期間を設定しておりません。その分、お求め易い価格に設定しております。修理は全て有料ですが、発送していただければお見積もり、修理致します。その際の送料はお客様のご負担となりますのでご了承願います。